第６期上士幌町総合計画策定資料

上士幌町　応援人口
まちづくりアンケート
調査報告書

令和３年１月

上士幌町

目　　次

１　調査の概要 3
（１）調査の目的 3
（２）調査対象・方法等 3
（３）集計・表記方法 3
２　調査結果の概要 4
【問１】上士幌町への訪問経験 4
【問１－１】来訪した理由 4
【問２】上士幌町へのふるさと納税の理由 5
【問３】上士幌町への移住意向 5
【問３－１】移住を考える理由 5
【問４】まちづくりの意見、提案 6
３　基本属性 7
ア）性別 7
イ）年齢 7
ウ）居住地 8
エ）出生地 8
オ）職業 9
４　設問別調査結果 10
【問１】上士幌町への訪問経験 10
【問１－１】上士幌町への訪問理由 12
【問２】ふるさと納税の理由 14
【問３】将来の移住意向 18
【問３－１】移住を考える理由 20
【問４】まちづくりへの意見、提案 23
５　調査票 30

1 調査の概要

（1） 調査の目的

このアンケートは、「第６期上士幌町総合計画」を策定するにあたり、上士幌町へのふるさと納税を利用したことがある方に対し、上士幌町との関わり方の実態や、まちづくりに関する意見や提案等を把握し、計画に反映するために実施したものです。

（2） 調査対象・方法等

対　　象	上士幌町へのふるさと納税の利用者
調査期間	令和２年 10～11 月
調査方法	ウェブアンケート（インターネット上のホームページでの回答）
回収状況	配布数（対象者数）15,769 票　　回収数 155 票　　回収率 1.0%

（3）集計・表記方法

・設問ごとに回答者数を n=○○ で表示しています。
・複数回答可の集計においては、回答者がその選択肢を選択した割合を算出しており、その割合の合計は必ずしも 100.0%になりません。
・自由記述の回答は、個人が特定される恐れのある内容については編集して掲載しています。また、回答者の実際の記述事項を整理・要約して掲載しています。類似の内容についてはまとめ、回答数を（　）で示しています。
・集計は「男女」「年齢」「居住地」「職業」の“属性別”ですべて行っていますが、この報告書では、全体数以外でのグラフ表示や説明は、特に差がみられる箇所のみ、掲載・記載しています。なお、年齢、居住地については、元々の選択肢の分類では偏りがあるため、それぞれカテゴリーをできるだけ均等になるように、再分類して分析しています。なお、出身地については、上士幌町出身者が 1 人しかいなかったため、属性別の分析は行っていません。
・属性別の集計結果からは「属性の無回答者」を除いて表示しているため、各設問の属性の合計が総数と異なる場合があります。

2 調査結果の概要

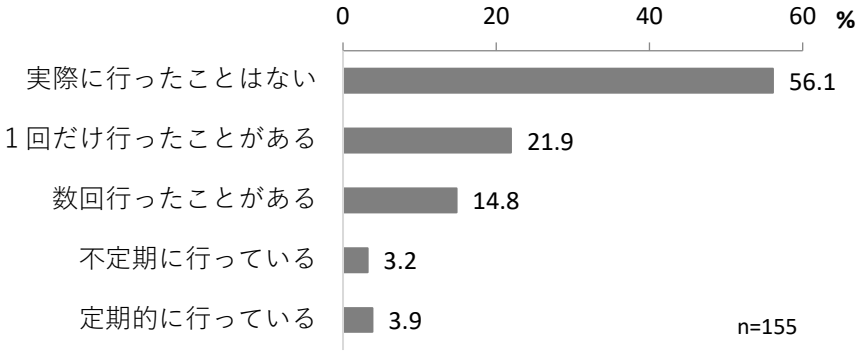
【問１】上士幌町への訪問経験

町への訪問経験のない方が半数以上

町への訪問経験のない方が 56.1%、１度でも来たことがある方は 43.9%となっています。

基本属性別では、男女別、年齢別では大きな差は見られませんが、居住地別では、「近畿・その他」の地域の方は、他の地域に比べて町への訪問経験がない割合が高くなっています。職業別では、「商業・サービス業・金融業」の割合が高くなっています。

＜上士幌町への訪問経験＞



【問１－１】来訪した理由

観光のために来た割合が最も高い

問１で上士幌町に来たことがある方に、訪問した理由を尋ねています。最も割合の高い理由は、「観光のため」で 88.2%となっています。次いで「仕事のため」が 8.8%、「家族や友人に会うため」5.9%と続いています。

【問２】上士幌町へのふるさと納税の理由

「返礼品が魅力的だったから」が最も高い割合

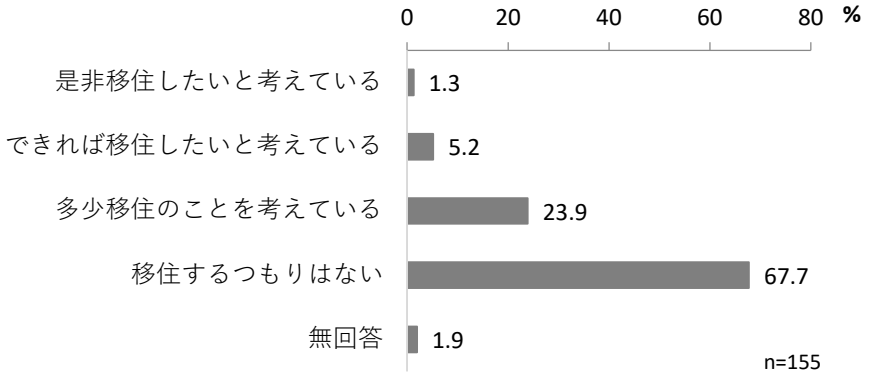
上士幌町にふるさと納税した理由としては、「返礼品が魅力的だったから」が最も高く 78.1%、次いで「ふるさとではないが旅行等で行ったことがあり、町を応援したかったから」36.1%と続いています。

【問３】上士幌町への移住意向

「移住するつもりはない」が約７割
移住したい方は約７％

「是非移住したいと考えている」は 1.3%、「できれば移住したいと考えている」は 5.2%、「多少移住のことを考えている」23.9%、「移住するつもりはない」67.7%となっています。

＜上士幌町への移住意向＞



【問３－１】移住を考える理由

移住を考える理由は「自然環境が豊かだから」が最も高い割合

移住を考える理由は、「自然環境が豊かだから」が最も高く 89.4%、次いで「趣味・生き方が実現できる場所だから」48.9%、「人間関係がよさそうだから」27.7%と続きます

【問４】まちづくりの意見、提案

現在のまちづくり、そしてふるさと納税の活用方法や、返礼品について、
好意的評価が多くみられ、その継続と充実についての意見が多い

自由意見を内容別に分類すると、最も多いのは「まちづくり全般」で 13 件、次いで「ふるさと納税の活用」、「返礼品」は９件、「観光振興」８件、「福祉の充実」７件、「移住者の受入環境の整備」６件と続いています。

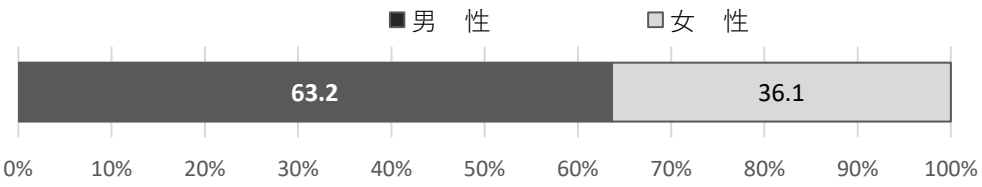
「まちづくり全般」、「ふるさと納税の活用」、「返礼品」については、現在の取組への好意的評価が多くみられ、その継続と充実を求める内容となっています。

＜まちづくりの意見、提案＞

3 基本属性

ア）性別

男性は63.2%、女性は36.1%となっています。

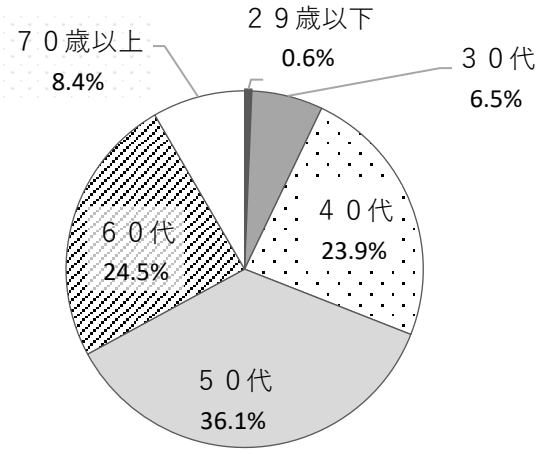


n=155

イ）年齢

年齢は、「29歳以下」は0.6%、「30代」は6.5%、「40代」は23.9%、「50代」は36.1%、「60代」が24.5%、「70歳以上」が8.4%となっています。

（なお、以下の属性別分析においては、「29歳以下」、「30代」、「70歳以上」の人数が少ないため、「29歳以下」、「30代」、「40代」をまとめて「49歳以下」とし、「60代」と「70歳以上」をまとめて「60歳以上」という分類で分析を行います。）

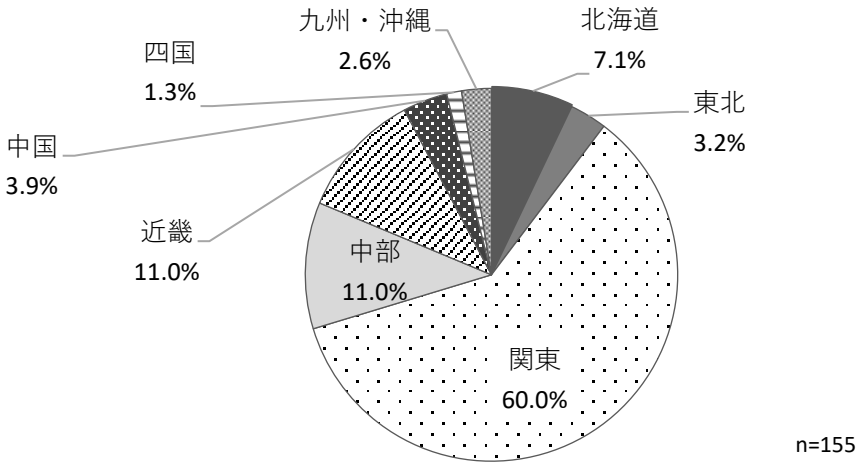


n=155

ウ）居住地

居住地は、北海道 7.1%、東北 3.2%、関東 60.0%、中部 11.0%、近畿 11.0%、中国 3.9%、四国 1.3%、九州・沖縄 2.6%となっています。

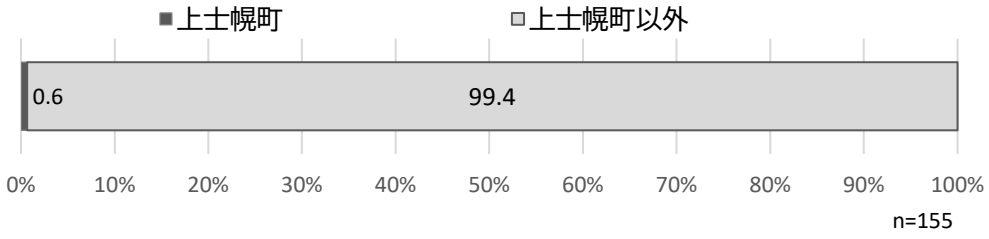
（なお、以下の属性別分析においては、「東北」、「中国」、「四国」、「九州・沖縄」の割合が少ないため、「東北」と「関東」を合わせ「東北・関東」、「近畿」と「中国」、「四国」、「九州・沖縄」を合わせ「近畿・その他」という分類で分析を行います。なお、「北海道」も割合が少ないものの、この調査においては、他の地域とは異なる意味があるため、そのまま独立した分類とします。）



エ）出生地

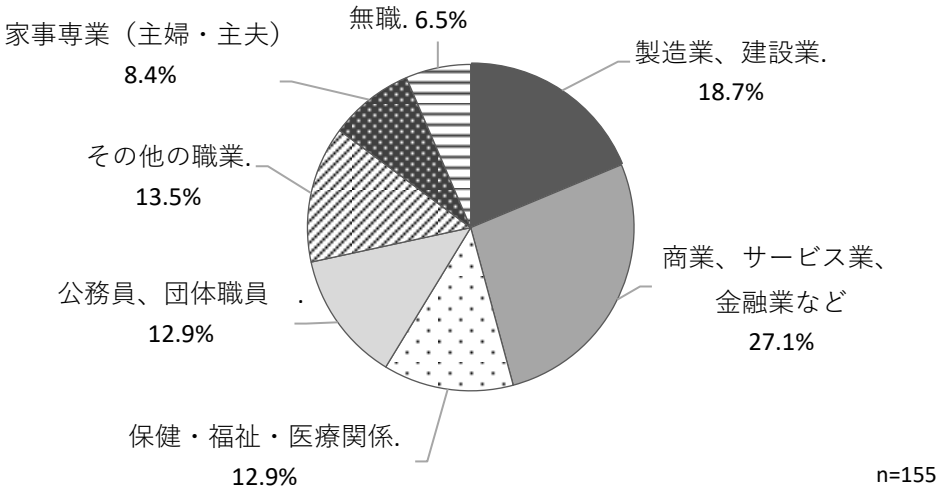
出生地については、「上士幌町」が 0.6%、「上士幌町以外」が 99.4%となっています。

（この設問については、上士幌町出身者が 1 名しかいないため、属性別の分析には用いないこととします。）



オ）職業

職業については、「商業、サービス業、金融業など」が最も割合が高く 27.1%、次いで「製造業、建設業」18.7%、「その他の職業」13.5%、「保健・福祉・医療関係」12.9%、「公務員、団体職員」12.9%と続きます。



※「農林漁業」は回答者が 0%のため省略

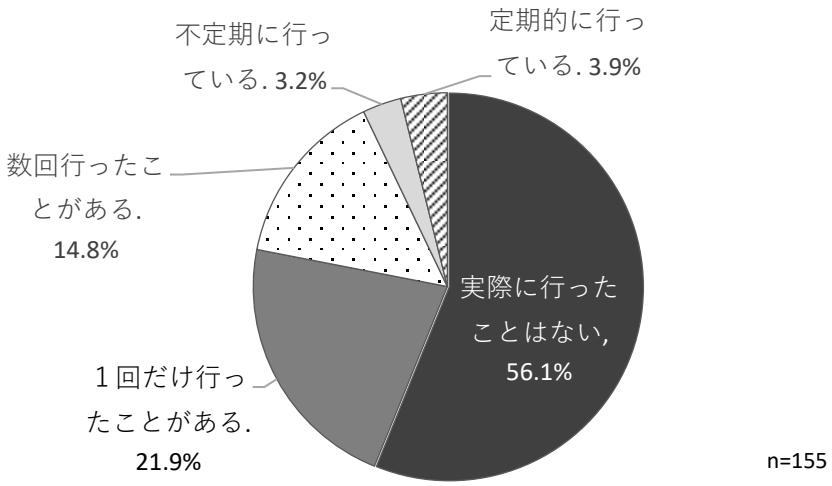
4 設問別調査結果

【問１】上士幌町への訪問経験

あなたは、上士幌町に来たことがありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

「実際に行ったことはない」が最も高く 56.1%、次いで「1 回だけ行ったことがある」21.9%、「数回行ったことがある」14.8%と続いています。

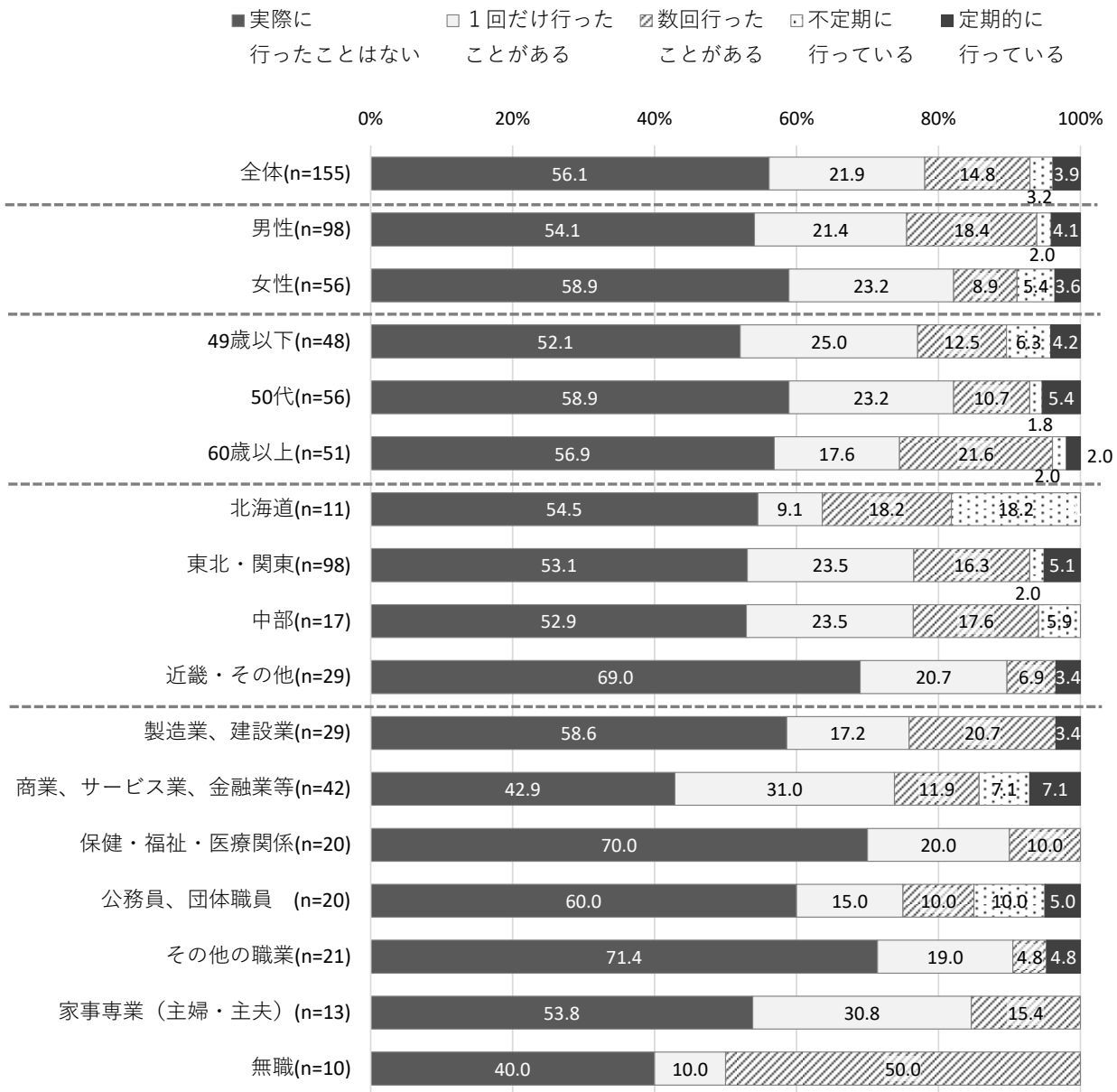
＜上士幌町の訪問経験＞



基本属性別にみると、男女別、年齢別では大きな差はなく、居住地別では「近畿・その他」で「実際に行ったことはない」の割合が高くなっています。

職業別では、「商業、サービス業、金融業など」と「無職」の「実際に行ったことはない」の割合が低くなっています。逆にいうと、これらの人は、1度は行ったことのある割合が高い、ということになります。

＜クロス分析(男女別/年齢別/居住地別/職業別）上士幌町への訪問経験＞

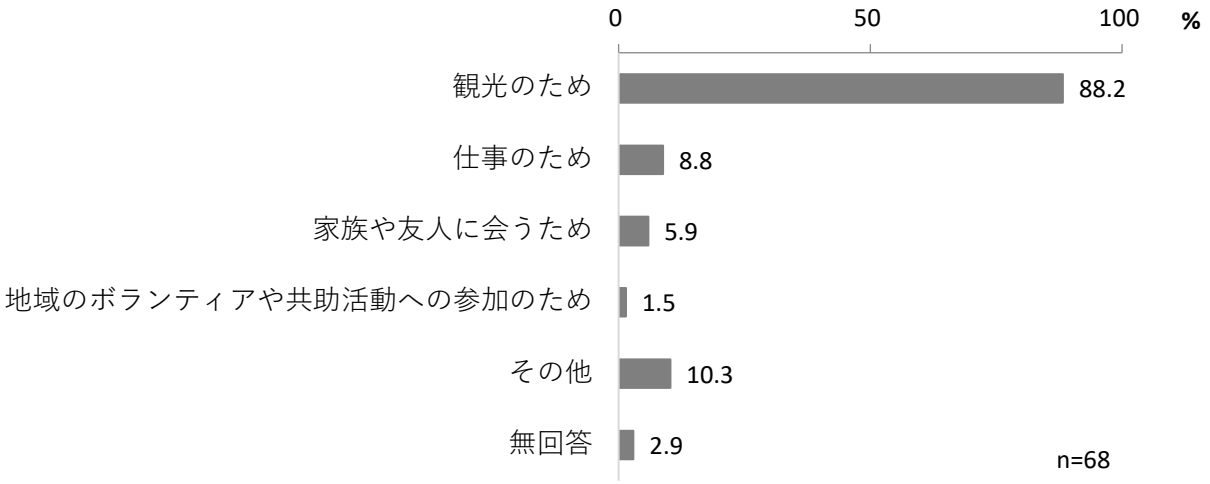


【問１－１】上士幌町への訪問理由

上記問１で「2.」～「5.」に回答した方にお尋ねします。上士幌町に来ている理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

ここでは、問１で上士幌町に来たことがある方に、訪問した理由を尋ねています。最も割合の高い理由は、「観光のため」で 88.2%となっています。次いで「仕事のため」が 8.8%、「家族や友人に会うため」5.9%と続いています。

＜上士幌町への訪問理由＞



※「墓参りのため」は回答者が 0%のため省略

＜「その他」の主な記述内容＞

・かみしほろ塾に参加するため。竹中町長にお目にかかるため。

・2018 年 2 月、上士幌まるごと見本市ツアーに参加。

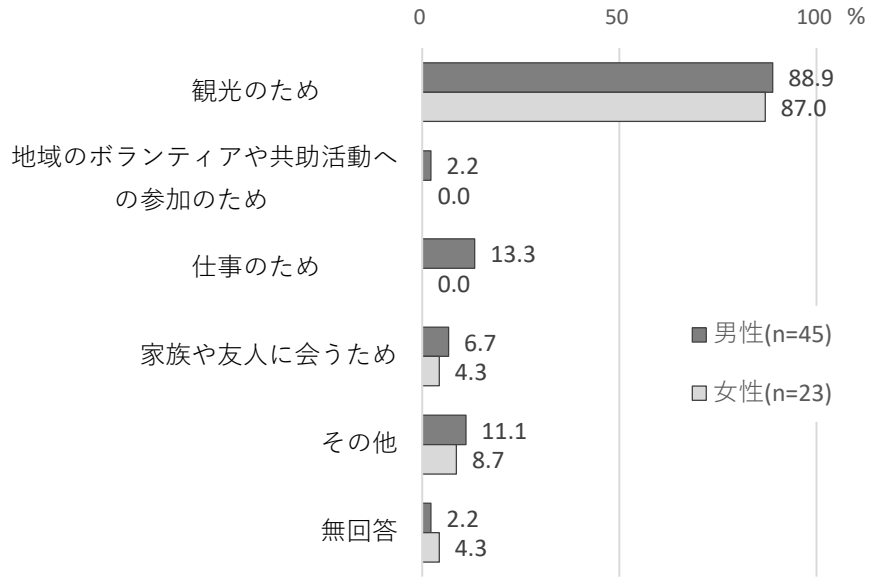
・ふるさと納税の返礼品がご縁で、町主催での上士幌の町紹介ツアー旅行が計画され、それに参加した。

・上士幌町を感じるため　　・上士幌まるごと見本市ツアーへの参加のため

・移住体験（1 週間）、上士幌町ツアー参加　　・親類の葬祭

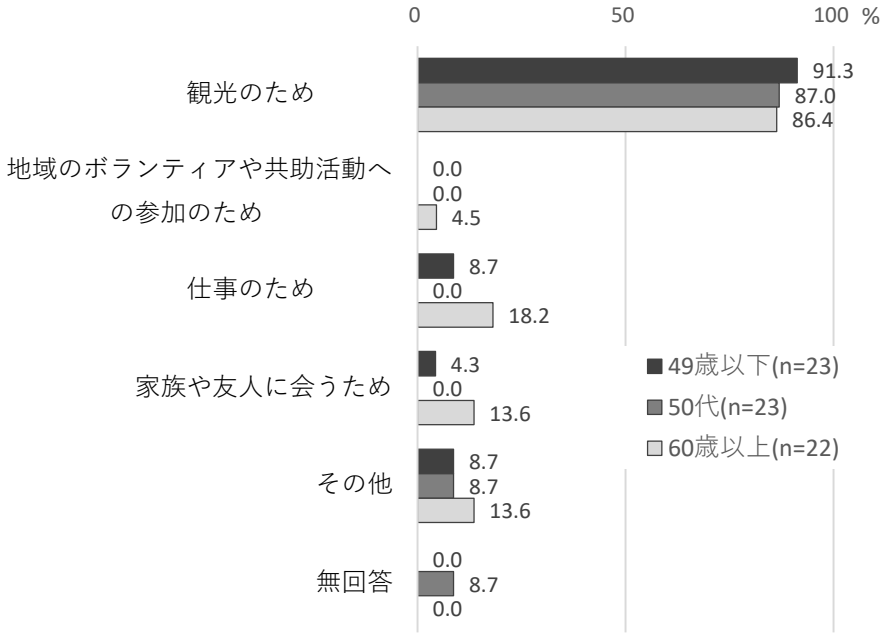
男女別でみると、「仕事のため」において、男性の割合が高くなっています。

＜クロス分析（男女別） 上士幌町への訪問理由＞



年齢別では、「仕事のため」や「家族や友人に会うため」について「60 歳以上」の割合が高くなっています（なお、居住地別、職業別の分析は、サンプル数が少ないため省略しています）。

＜クロス分析（年齢別） 上士幌町への訪問理由＞

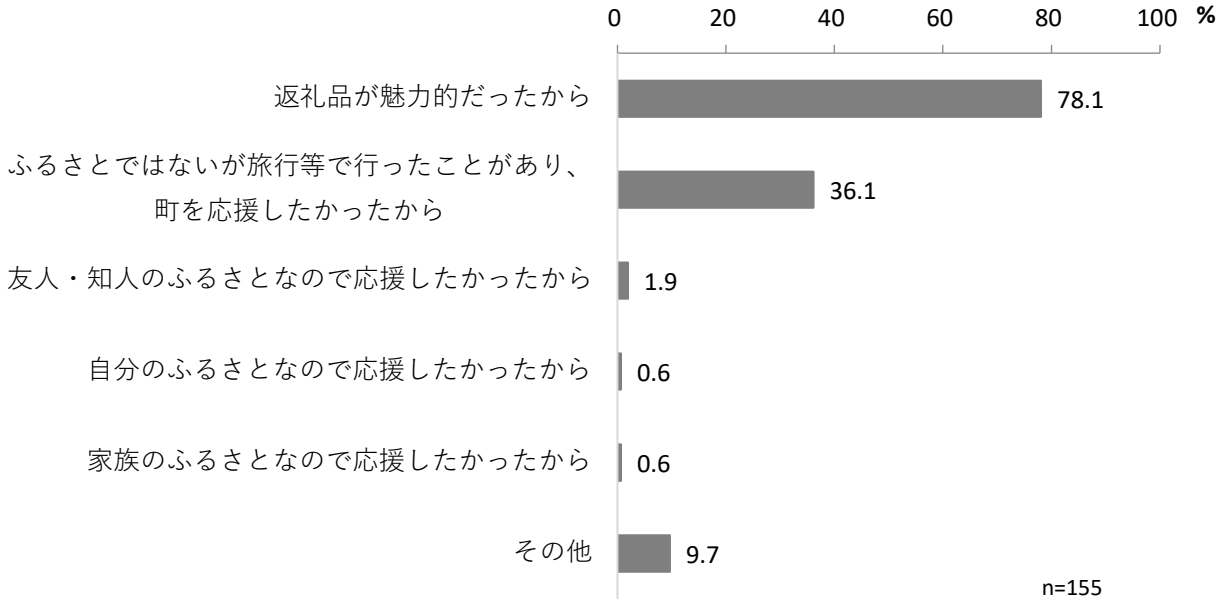


【問２】ふるさと納税の理由

上士幌町にふるさと納税をしようと考えたのはどのような理由ですか。
あなたの考えに近いものから２つまで選んで番号に○をつけてください。

「返礼品が魅力的だったから」が最も高く 78.1%、次いで「ふるさとではないが旅行等で行ったことがあり、町を応援したかったから」36.1%と続いています。

＜ふるさと納税の理由＞



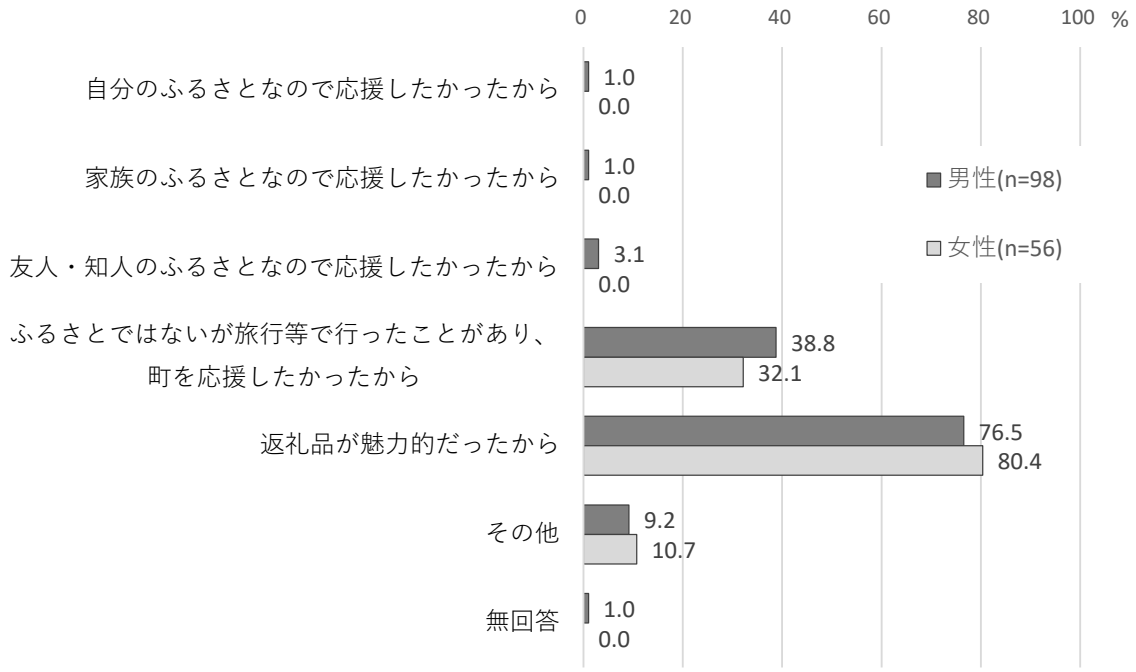
※「ふるさとではないが以前暮らしたことがあり、町を応援したかったから」は回答者が 0%のため省略

＜「その他」の主な記述内容＞

・町の現状や取り組みを知ることで、応援したいと思ったから。（３）
・行ってみたいと思うので。（２）
・雄大な自然の景色を見て素敵な町だと思ったから。また、早期からふるさと納税に力を入れていて、色々な取り組みが魅力的なので、自分が寄付したお金も有効に活用してもらえそうだから。
・上士幌町のふるさと納税担当者の方が、私どもの市に来られた事や、トラストバンクのイベントでも知り合いになったから。
・ふるさとではないが、知人から旅行の話を聞き、町を応援したかったから。
・以前糠平にいきました。そのとき東大雪の方達にお世話になり。楽しい時間を過ごしました。皆さん町のため努力している姿に感動しました。
・北海道出身なので出来るだけ道内の町を応援したい。　・機会があればタウシュベツ川橋梁に行きたい。
・学生時代、北海道に住んでいて行ってみたかった。気球にも乗ってみたいし、旅行でも行きたかった。
・気球にのったり、肉を食べたり、いずれ現地や北海道に行ってみたいと思っています。
・最初はナイタイ牛や十勝ハーブ牛に興味をもったが、行政での町の発展への取り組みなどにも共感し、ふるさと納税を続けている。行く末は旅行ではなく、住んでみたいところの一つとなっている。
・仕事でお世話になったので。

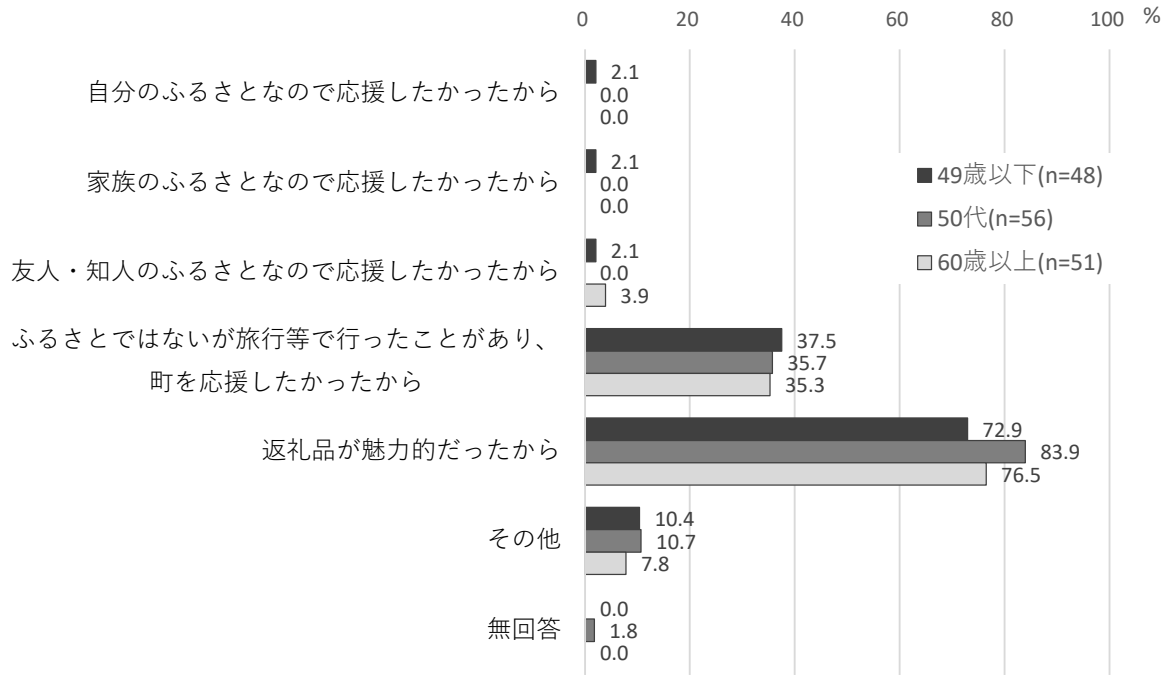
男女別では、大きな差はみられません。

＜クロス分析(男女別）ふるさと納税の理由＞



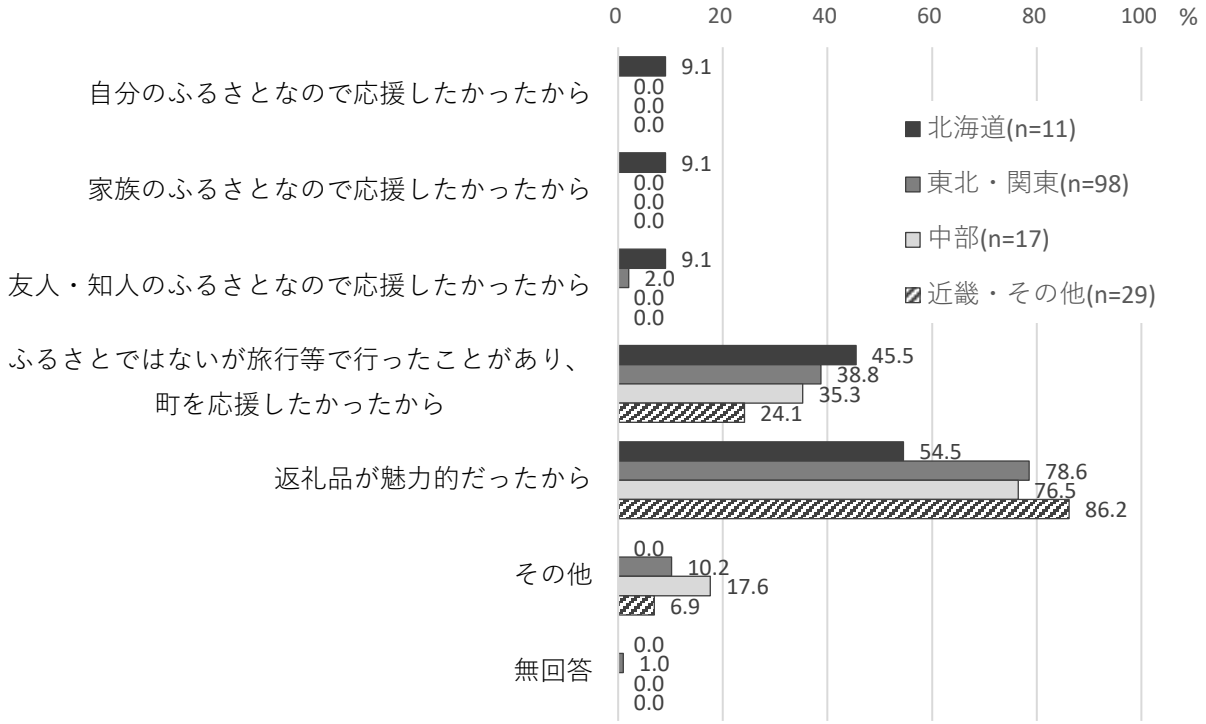
年齢別では、「返礼品が魅力的だったから」について、「50 代」の割合が高くなっています。

＜クロス分析(年齢別）ふるさと納税の理由＞



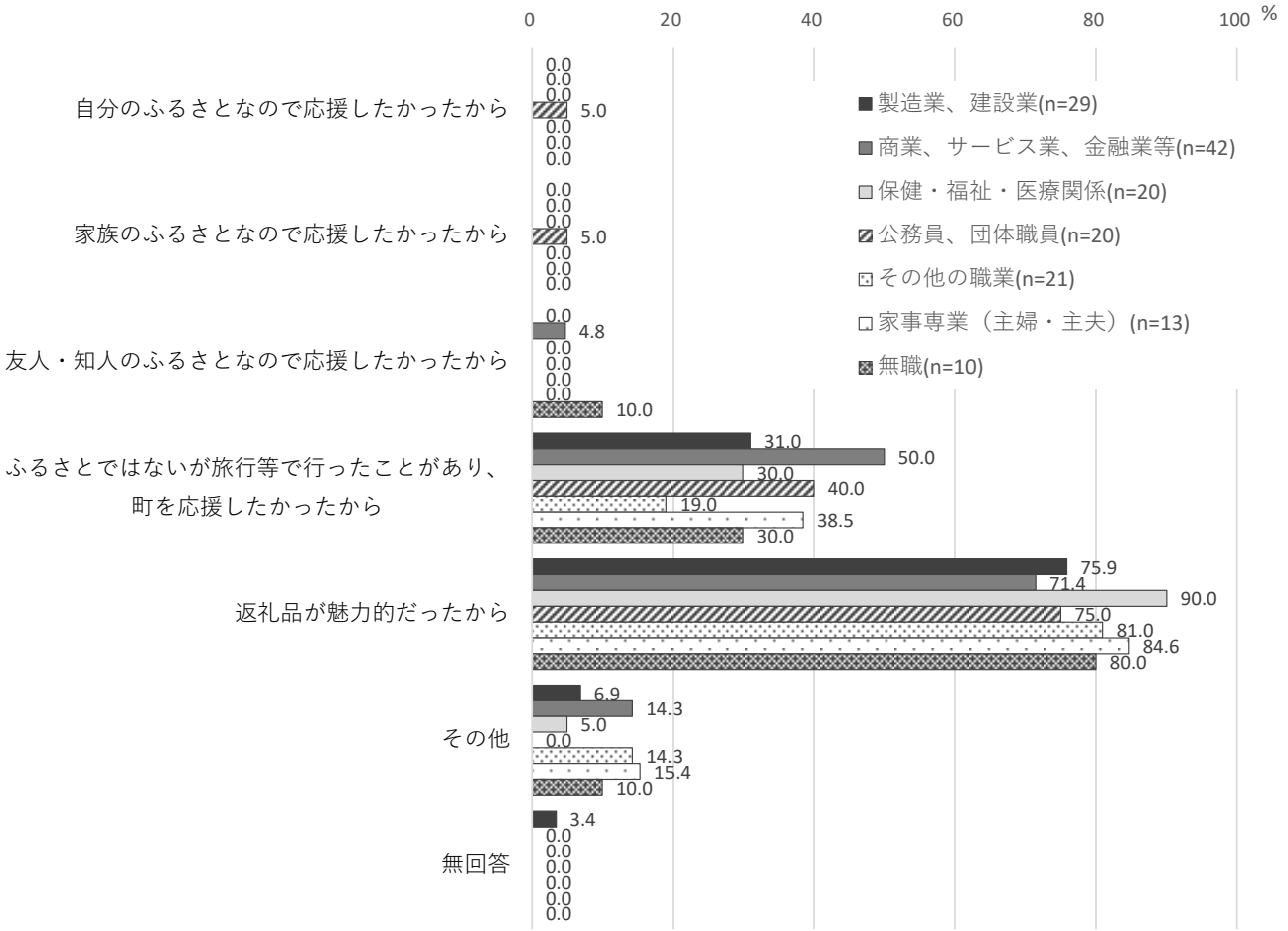
居住地別でみると、「ふるさとではないが旅行等で行ったことがあり、町を応援したかったから」において、「北海道」、「東北・関東」、「中部」、「近畿・その他」の順で割合が高くなっています。また、「返礼品が魅力的だったから」については、「北海道」の割合が低くなっています。

＜クロス分析（居住地別）ふるさと納税の理由＞



職業別では、「ふるさとではないが旅行等で行ったことがあり、町を応援したかったから」について、「商業、サービス業、金融業等」の割合が高く、「その他の職業」が低くなっています。また、「返礼品が魅力的だったか」では「保健・福祉・医療関係」が高くなっています。

＜クロス分析（職業別）ふるさと納税の理由＞

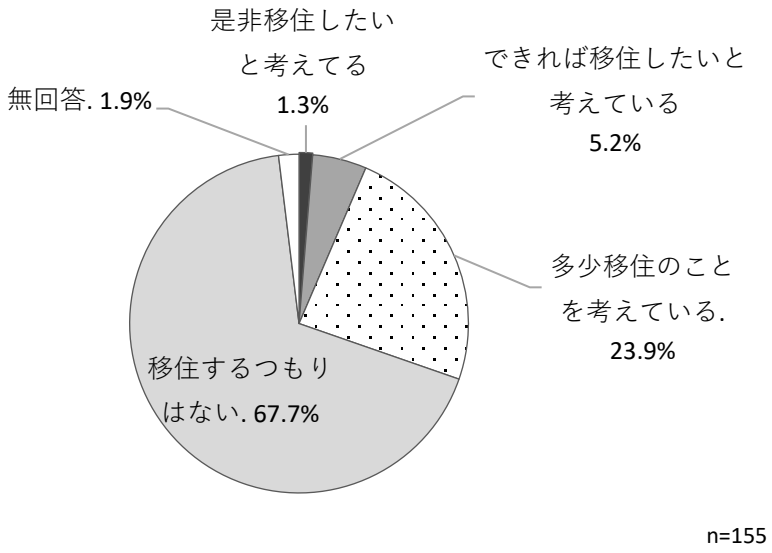


【問３】将来の移住意向

あなたは将来、上士幌町に移住したいと思いますか。 あなたの考えに近いものから１つだけ選んで番号に○をつけてください。

「是非移住したいと考えている」は1.3%、「できれば移住したいと考えている」は5.2%、「多少移住のことを考えている」23.9%、「移住するつもりはない」67.7%となっています。

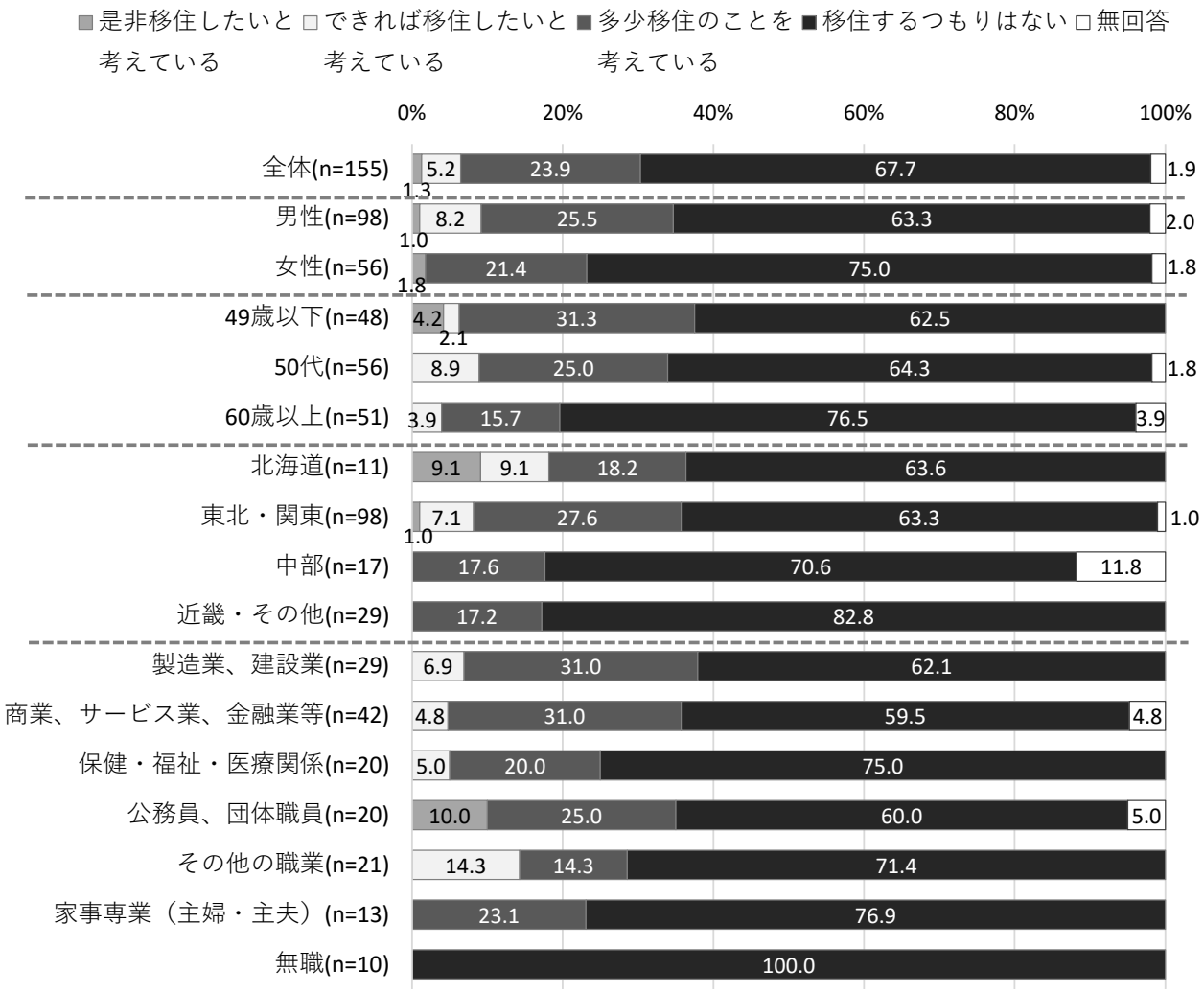
＜将来の移住意向＞



n=155

男女別でみると、「移住するつもりはない」で女性の割合が高くなっています。
年齢別では、「移住するつもりはない」で「60 歳以上」の割合が高くなっています。
居住地別では、「移住するつもりはない」で「近畿・その他」の割合が高くなっています。
職業別では、「多少移住のことを考えている」で「製造業、建設業」と「商業、サービス業、金融業等」の割合がやや高く、「移住するつもりはない」で「家事専業（主婦・主夫）」と「無職」の割合が高くなっています。

＜クロス分析（男女別/年齢別/居住地別/職業別）将来の移住意向＞

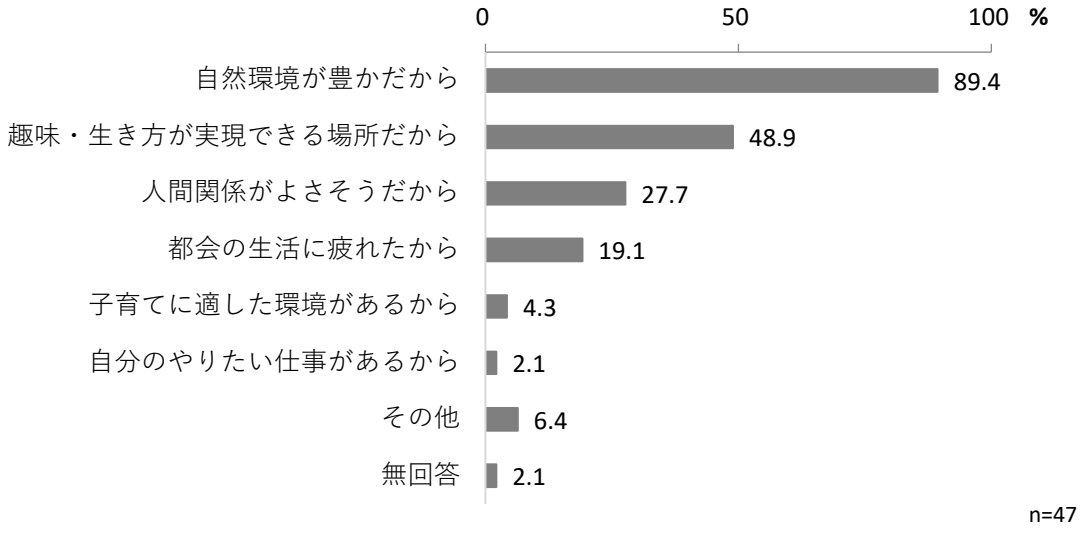


【問３－１】移住を考える理由

上記問３で「1.」～「3.」に回答した方にお尋ねします。移住を考える理由は何ですか。
あなたの考えに最も近いものから３つまで選んで番号に○をつけてください。

移住を考える理由は、「自然環境が豊かだから」が最も高く 89.4%、次いで「趣味・生き方が実現できる場所だから」48.9%、「人間関係がよさそうだから」27.7%と続きます。

＜移住を考える理由＞



※「実家があるから」は回答者が 0%のため省略

＜「その他」の主な記述内容＞

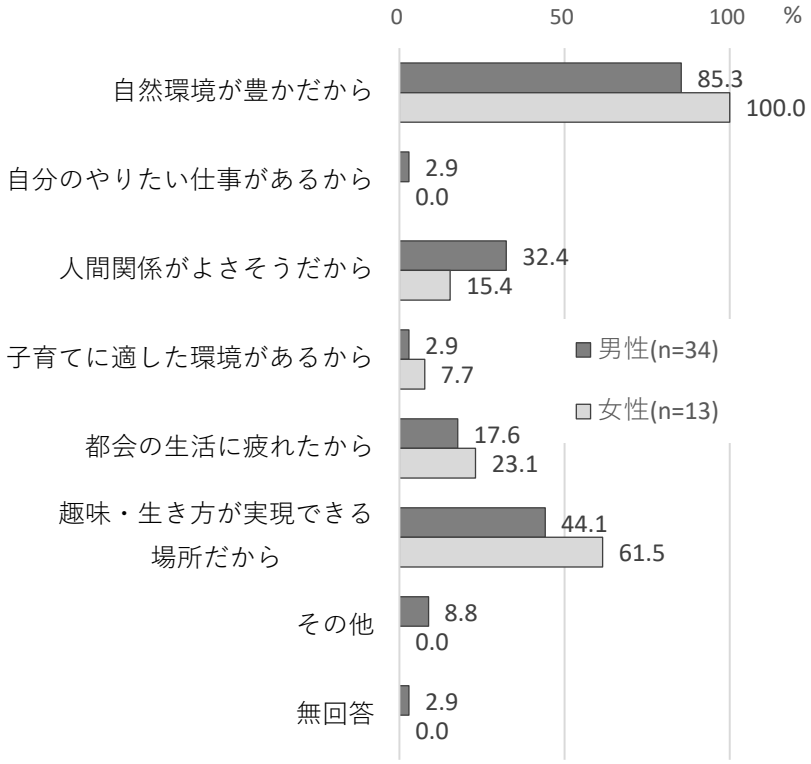
・上士幌町が夢や活力に富み、将来が楽しみなまちだから。

・夏は、快適に過ごせるかもしれないと思ったから。

・50 歳を過ぎ、若い人のような挑戦意欲はないかもしれないが、今（IT 業界）の仕事にはお金だけ稼げる価値しか見出していないので、もっと自分に満足をくれる仕事を探してみたい。

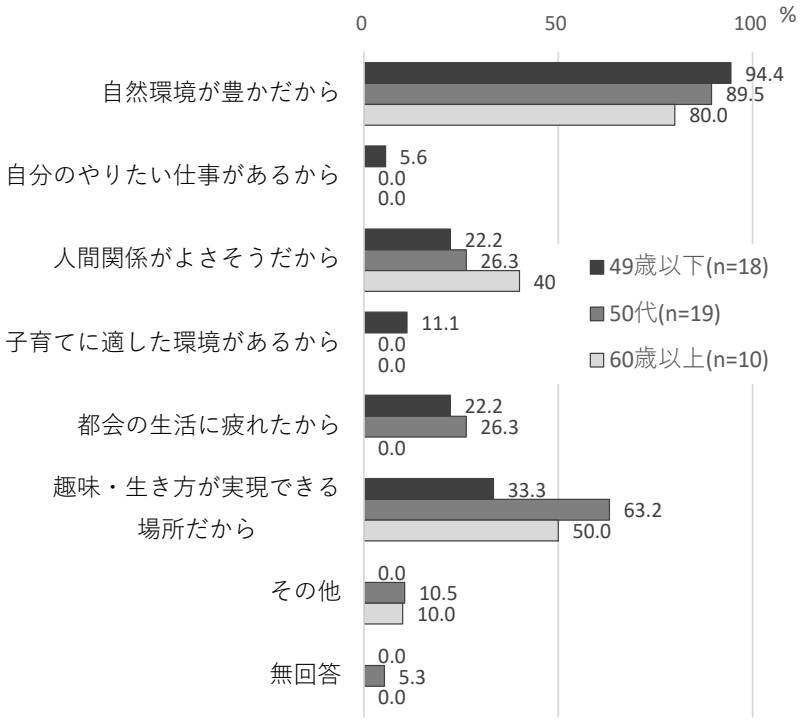
男女別では「自然環境が豊かだから」、「趣味・生き方が実現できる場所だから」について、女性の割合の方が高く、「人間関係がよさそうだから」について、男性の割合が高くなっています。

＜クロス分析(男女別）移住を考える理由＞



年齢別では、「自然環境が豊かだから」について、年齢が若いほど割合が高く、「人間関係がよさそうだから」については、年齢が高いほど割合が高く、「趣味・生き方が実現できる場所だから」については、「50 代」の割合が高くなっています（なお、居住地別、職業別の分析は、サンプル数が少ないため省略しています）。

＜クロス分析（年齢別）移住を考える理由＞



【問４】まちづくりへの意見、提案

上士幌町のまちづくりを進めていくうえで、ご意見、ご提案がありましたら、ご記入ください。

最も多かったのは「まちづくり全般」に関わるような意見で、現在のまちづくりへの好意的評価や、大枠での観光を含めたまちづくりのあり方、公共交通の整備、などが挙げられています。

次に多かったのは「ふるさと納税の活用」と「返礼品」についてで、前者は現在のふるさと納税の取組への高い評価とさらなる充実について、また後者はふるさと納税の返礼品の内容について良かったという意見が多くみられます。この他、「観光振興」、「福祉の充実」、「移住者の受入環境の整備」などについての意見がやや多くみられました。

区分	記述の内容	性別	年代	居住地
まちづくり全般	多種・多様な働き方・生き方が選択できる街づくり ⇒子育て世代やリタイア世代の移住受け入れ、多種多様な移住形態の実現、リモートワークを活用した地方居住に対応したインフラ整備、都市部（例えば、札幌・東京・大阪など）との幹線交通路の整備（例えば、旭川空港＝帯広空港間の高速バス路線の誘致など）。	男性	60代	関東
	私たちが体験している北海道は温かく優しい北海道ですが、寒さの厳しい季節を知りません。まちづくりといっても、住民の方たち目線なのか、観光や事業を中心に外からの呼び込みも含めて考えるのか、一年を通して成り立っていくような事業、季節性の高い事業・・・難しいですね。二匹目のどじょうなのか三匹目なのかわかりませんが、去年星野リゾート・トマムに行った時、すごいと感じました。何がって、寒くてもプールがあり、冬にはスキー（やってませんが）、夏でもロープーウェイで山頂散策したり、食事もおいしかったです。すべてが一か所で成立してしまう。外国人の多さにもびっくりでした。	男性	50代	近畿
	ふるさと納税で御町を知りました。広報誌を見て住みやすい町と思われます。若い世代を大切にされているなど政策に魅力を感じております。	男性	70歳以上	関東
	何もしなくても上士幌は観光客が来ると思うので、今住んでいる人が住みよいように進めていくといい。	女性	30代	近畿
	このふるさと納税で全国に名が知れ、働き口も多くなっていると思います。自然も豊かで高齢者から若者までが住みやすく、助け合える街になってくれてら嬉しいです	女性	40代	東北
	魅力あるまちづくり、応援、期待してます。	男性	50代	関東
	上士幌町がすすめているコンパクトシティの考え方は今後日本の全ての地域に必要とされるはずです。全国に先駆けて、知恵を出し合い人口減少、少子高齢化の問題に立ち向かった行くべきだと考えます。モデルシティを目指して、頑張って頂きたいです。	男性	50代	中国

区分	記述の内容	性別	年代	居住地
まちづくり全般	上士幌町での取り組みはメディアでも取り上げられ、人口増加にも成功している過疎地域におけるパイオニアと思います。遠くの地ではありますが、上士幌町が十勝エリア、道東エリア、はたまた北海道の発展を引っ張っていく先駆者となれますよう、今後のご活躍にも期待しております。 コロナ禍で困難な情勢が続いておりますが、現在行われているテレワーク支援（上士幌シェアオフィス）や職業案内制度の充実化を図り、より良い人材が上士幌へ来やすく住みやすくなる環境を整えて行ってほしいです。（生活面だけではなく、余暇面の充実化も）	男性	50代	関東
	ハコモノで都会的にならず、上士幌の雰囲気を残してほしいと思います！	男性	50代	関東
	未来は誰も想像できないから想定外でしたで事が済んでしまう今の世の中、安心な街づくりに何を優先すべきか、視点を変える時だと思います。 災害で死傷者が〇〇人とよく発表されますが、その当事者は自分かもしれないと思うとゾッとする。ゼロに出来ないのなら何のための災害対策であり街づくりなのだろうか、予算ありきで決まる対策に今やるべきことをもう一度考えてほしいと思います。 少子化や産業促進等々、色々な視点があると思います。一番大切なこと、その上にすべてが繋がっていることを忘れないでほしいと願います。	男性	50代	中部
	人にやさしく多様性のあるまちづくりを進めてほしいと思っています。	女性	40代	四国
	町の各々組織・団体、そしてそれを構築する住民が一体となってまちづくりが進められていることに好感が持てます。人と人のつながり、顔が見える関係は、まさにワンチームです。ぜひ、その仲間になりたいと思っております。 これまで住民を大切にしてきた行政政策の賜物だと感じており、正直、羨ましい。 また、役場の周辺に施設を集めたり、住居を集めたりするスマートシティを目指していることにも好感が持てます。各住民の働く場への送迎としての輸送部門も充実されていることと思います。 美味しいお肉と乳製品、そして農作物はブランド化できると思っており、これからもファンとして応援させてください。	男性	50代	関東
	町内でエネルギーの自給自足実現（木材バイオマスで電気と温水）	男性	50代	関東
ふるさと納税の活用	ふるさと納税での増税分で、幼稚園を無償化にしたり町の人口が増えたと以前テレビで拝見したことがあります。とてもいい使い方をされているなとそのとき思いました。	女性	40代	中部
	子どもの増加は人口減少対策として必須であるが、貴町はふるさと納税を活用して 子ども園を10年間無償化した取り組みは、非常に有効と考えます。 更なる期間の延長や子育て世代への手当て支給等の対策を講ずることが必要と思います。	男性	60代	関東
	ふるさと納税した資金で子育てへのサポート拡充されていることなど、とても良い取り組みだと思っています。	男性	50代	近畿

区分	記述の内容	性別	年代	居住地
ふるさと納税の活用	とてもいいところだと思いますが、住み慣れない土地で暮らすのは高齢者にはきついので、ふるさと納税を通して応援させていただきたいと思います。 人口が増えたということは素晴らしいことだと思います。	女性	70歳以上	中国
	あちこちにふるさと納税をしていると対応が様々なのを実感します。 上士幌町は様々な工夫に加えて丁寧な対応をしてくださいます。このようなことが積もり積もって全国の納税者に伝わっていく、素晴らしいまちづくりだと感じています。	女性	50代	関東
	地方活性化はどの市町村も重要な課題です ふるさと納税の活性を期待しています期待しています	男性	60代	九州・沖縄
	畜産、酪農など魅力的なまちなので、ふるさと納税を通じて産業が活性化されているのがすごくいいと思います。自治体によっては返礼品に観光パンフレットを同封して送って下さるところもあります。上士幌町ももっと観光や移住のＰＲもして頂ければ、そういう関係人口も増えると思います。	男性	40代	関東
	ふるさと納税も制度が今後どうなるかわかりませんので、ここで培った寄付者とのつながりを「お得」の関係から「共感、エンゲージメント、支援」の関係とするべく名簿を整備することが一番重要と考えます。泉佐野市はお金で得た関係なのでお金が無くなれば去っていくだけですが、今年寄付のなかった方ともメール、郵便などでつながりを作り、上士幌町のビジョンを示し、寄付から応援購買につなげるべくカスタマーサクセスをしてください。顧客獲得費用はほぼ掛かっておらず、間に中間業者も入っていないので、多少お得に継続購買してもらい、その方を熱狂的なファンにして、更に周りに進めてもらえれば好循環が続きます。とにかく、ふるさと納税の制度があるうちにリードを作り、購買者にコンバージョンしてリテンションしていくことに注力されてはと考えます。	男性	50代	関東
	ふるさと納税に対する感謝を伝える動画はとても良い取り組みだと思います。北海道は札幌近辺しか行ったことがありませんが、動画から町の温かい雰囲気が伝わり一度行ってみたくなりました。動画により上士幌町の人・風景に加えて歴史や伝統・文化（史跡・神社仏閣・祭りなど）も紹介してもらえると良いと思います。	男性	40代	中部
返礼品	返礼品の魅力もありこれからも応援致しますので魅力ある町にしてください。	男性	70歳以上	関東
	返礼品で気に入ったものを、自宅用やギフトで購入する方法がわかりづらいので、更にアピールしていただくと良いと思います。	男性	50代	近畿
	返礼品で肉を選びましたが、本当に美味しい肉でした。これからも畜産業に力を入れ、北海道ならではの町づくりをしてください。	男性	60代	中国
	ニコニコエール便、よかったです。	女性	30代	九州・沖縄

区分	記述の内容	性別	年代	居住地
返礼品	返礼品のイチボステーキ、想像以上に美味しかったです。今回、ニコニコエール便で申し込みましたが、なかなか、このような機会がないと、上士幌町のことも知る機会がありませんでした。 ふるさと納税は、年間、相当数しておりますが、どうしても偏った自治体になってしまいます。ただ、一度良いご縁があると、その自治体に寄付することも多くなります。 これを機に、上士幌町に寄付していきたいと思っています。 町作りの参考になるかどうかわかりませんが、今回のニコニコエール便は、皆さんに上士幌町を知ってもらういい機会になったと思います。	男性	60 代	中部
	ＨＰで、牧場がありおいしいお肉の産地であることはわかりました。返礼品のなかで加工品がもっとあると保存もできて、ながく楽しめると思います。	女性	50 代	中部
	以前、ハンバーグセットを扱うようお願いしましたが、早速の導入されたので、過日、手続きを致しました、有り難うございました。	男性	70 歳以上	関東
	貴町のメール配信のタイミングや内容が好意的に思え、また返礼品の魅力もあり、毎年納税させていただいています。がんばってください。	女性	50 代	関東
	返礼品が魅力的だったため、過去何回かふるさと納税で寄付させていただいています。 ただ、北海道は自然・観光、食べ物等魅力的なところばかりなので、どこの市町村も活気あふれる町であればいいと願っております。	男性	70 歳以上	関東
観光の振興	農業体験（はちみつやジャガイモ、玉ねぎなど）を夏や秋に宿泊付きで。 林業体験（木工、薪生産、バイオマス用の木材集め）同上。 企業と提携してワーケーションの拠点の整備・提供。仕事時間以外はアクティビティで楽しんでもらう。 グランピング（スノーピークなどと提携。電動アシスト自転車なら 100 キロのコースでも可能と思います。）。	男性	50 代	関東
	観光地になったら良いのですが。魅力的な集客事業が必要だと思います。	女性	60 代	関東
	飛行機、レンタカー、宿とパックになったツアーがあったら良い。	女性	50 代	関東
	観光資源はそれほど多いとは思わないが、気候も良く、自然、温泉、農産物などに組合わせた新しい観光スポットがあれば来客が増えると思う。	男性	60 代	関東
	道の駅もでき、市街地は元気なような気がしますが、せっかくのぬかびら源泉郷が寂れてきているように感じます。コロナ禍以降、インバウンドに頼るのではなく、日本人向けの魅力的な温泉地にして欲しいと思います。第三音更川橋梁跡の整備も楽しみです。	男性	60 代	関東
	都内で開催しているような試食・広報活動をさらに進めていただくと、うれしい。	男性	60 代	関東
	観光はとても興味のもてるスポットなど、他の地域とはちがうものがあるのでイベントなどあわせて、もっと宣伝したらいいと思う。まず、道内の観光客を呼び寄せたい。	女性	60 代	北海道
	タウシュベツ橋梁、糠平温泉などの観光資源や特産品を活かして町づくりを頑張ってください。	男性	50 代	関東

区分	記述の内容	性別	年代	居住地
移住者の受入環境の整備	町の魅力、自然、温泉、橋、食べ物などたくさんあると思います。上士幌町の認知度を上げてもらいたいです。一方で内緒にしておきたい気持ちもあります、例えば、夏季だけ移住とかで、住処を提供してもらい、数軒集まれば全くの孤独も感じないのではないでしょうか。	男性	50代	近畿
	北海道へは環境が整えば移住したいと考えています。しかし、移住となればその土地の人間になるため、衣・食・住は確保できないと、貯金を切り崩すだけとなり、経済的な破綻を待つのみとなる。また、そのような生活ではその土地に溶け込むこともできない。よって、高収入ではないはなくとも、家族が暮らせ、多少の貯蓄が可能な生活モデルを貴町が提供できるようにならなければ移住者は躊躇するのみではないでしょうか？	男性	50代	近畿
	お試しのための住宅貸し出しや暮らしのための補助金があると、上士幌町の移住を考える人も少しは、多くなるかもしれない。	男性	50代	関東
	東京生まれ育ちだからかもしれないですが、子育て中ではない中年世代としては中途半端な便利さではなく不便さを楽しめると魅力が増すと思います。便利なだけなら東京が一番なので。 例えば薪ストーブのある生活はしたいけど薪割り乾燥はしたくない。安価に間伐材などの薪を供給してくれると都合の良い話しだが楽しさの良いとこ取りができると思います。	男性	50代	関東
	ぬかびら源泉郷におためし住宅などあっても良いのではないかと思いました。	女性	40代	関東
	退職して生き甲斐を求めている年配層に、数か月の体験宿泊。恐らくお金よりも働きたいと思っているので。別荘を持つと、管理費、維持費がかかるので、ＯＹＯのような一か月とか住めるマンションの提供。トランクルームもあり、そこに荷物や衣服を預けられる。	男性	50代	関東
福祉の充実	健康で安心・安全な生活ができる街づくり ⇒子育て支援、高齢者支援、障害者支援、医療や福祉の体制拡充、自己啓発を促す取組支援、人にやさしい全自動運転バスの実用化	男性	60代	関東
	老人も楽しめる街作りに期待したい。	男性	60代	関東
	老人に優しいまちにしてほしい。	男性	70歳以上	中部
	寒いのが大の苦手なので北海道移住は無理な私です。住んでいる人が安心して快適に過ごせる街である事を望みます。福祉の充実 雪の多い所だと思うので生活環境の充実など。	女性	50代	関東
	子育てにやさしい街だと感じています。	男性	60代	関東
	住民の福祉と健康に力をいれていただき、また訪れたい元気な町であってほしいです。	男性	50代	関東
	福祉介護を受ける高齢者（金銭的に自己負担可能な）が衣食住を安心して暮らせる町づくりを目指して欲しい。	男性	60代	関東
タウシュベツ川橋梁	タウシュベツ川橋梁を保全してください。	男性	40代	関東
	タウシュベツ橋梁が崩壊寸前だそうですが、何とか食い止める対策を施してほしいと思っています。	男性	60代	東北
	タウシュベツ川橋梁等のもう無くなってしまいそうな橋が沢山有ると言うことをもう少しＴＶ等でアピールすると良いのではないでしょうか？	女性	60代	中部
	タウシュベツ橋梁をぜひ、保存してほしいです。 わたしもいつか見に行きたいと思っています。	男性	50代	関東

区分	記述の内容	性別	年代	居住地
産業振興（観光以外）	就業による経済的自立ができる街づくり。 ⇒観光に頼らない地場産業の育成、地元雇用の創出、人づくりの推進	男性	60代	関東
	農林業に支援して、後継者をそだてていくことに力を入れたらいいと思う。	女性	60代	北海道
	畜産業を守り、北海道らしい町づくりを頑張って下さい。	女性	60代	中国
	北海道には広大な土地があり、今後ますます豊かな農作物や水産物が多くの人に関心を持って貰えることと思います。素晴らしい環境を生かして発展してください。	男性	60代	関東
宿泊施設の充実	体験型の宿泊施設などがあったら是非参加したいと思います。	女性	50代	中部
	移住の意思はないが、この土地の食や生活を体感するために長期滞在型のサービス、民宿やコテージがあれば嬉しい。	女性	70歳以上	関東
	長期滞在をしたい。子育て中なので、夏休みなどの期間でキャンプ、温泉、体験(熱気球、乗馬、化石、探検、料理)を組み合わせた３泊以上のお得プランがあれば毎年いきます！	女性	40代	北海道
訪問（再訪）希望	関西からは少し遠いですが、いつか旅行で伺って景色と美味しいお食事を堪能させていただきたいです。	男性	50代	近畿
	５年ほど前に観光で行きました。帯広空港からバスで上士幌町、その後糠平温泉へ。翌日は、タウシュベツ橋梁のたもとまで行き、その後はナイタイ牧場を見学しました。とても良いところでした。東京で働いていますが、引退後は札幌に帰るつもりです。その際は道内を毎週旅行するつもりで、上士幌町にも是非また行きたいです。	男性	50代	関東
	上士幌町も行ってみたいと思ってますので、益々活性化していることを願っています。自然、観光、食べ物等でお勧めのところありましたら、教えてください。	男性	70歳以上	関東
	リピーターです。去年もぬかびら温泉に泊まり、タウシュベツ橋梁見学ツアーに参加しました。今年はコロナ騒ぎで行けませんが、また行きたいと思っています。	男性	60代	東北
将来の移住希望	ぬかびら源泉郷が大好きです。 将来移住を考えています。 １ 国立公園内に住める！ ２ 毎日温泉に入れる！ (公衆浴場がないので、宿と調整がいるとは思いますが) たとえ上士幌町を知らなくても、疲れた都会人にはとても「効く」２大キーワードだと思います。 上士幌町や移住希望者へのアピールになると思います。	女性	40代	関東
	60代なので定年後の終のすみかとして町に役立てるような暮らしが出来たら移住を考えています。	男性	60代	関東
	2018年２月度、上士幌まるごと見本市ツアー参加しました。 あれから二年ほど経過しておりますが、皆様如何お過ごしでしょうか。ふと目を閉じるとまだ当時の記憶が鮮明に蘇ります。子供達の屈託のない笑顔、搾乳される牛、住宅体験、ドリームヒルのデザート、タウシュベツ橋梁、夕べのイベント、サプライズ気球体験、ツアーに関わってくださった皆様の笑顔、上げたらキリがありませんがとても貴重な時間を過ごさせていただいたこと感謝しております。 引退後は、上士幌との二重拠点生活を送りたいので、引き続きよろしくお願いします。	男性	40代	関東

区分	記述の内容	性別	年代	居住地
自然環境	国立公園に近くということで、名前は何となく知っていましたがあまりなじみがありませんでした。 広大な自然に囲まれた素晴らしい町だと思います。	女性	50代	中部
	自然が豊かなまちにしてほしい。	男性	70歳以上	中部
	素敵な自然環境を後世にも残し伝えてください。	男性	60代	関東
	自然の中で、暮らしてみたい。	男性	50代	関東
その他	ＩＣＴ教育は絶対ですから、ここは真剣に投資してください。ＩＴリテラシーが高い小中高生はこの後の人生で多大なアドバンテージとなります。埼玉戸田市、茨城県つくば市は昔から進んでおり、若者の強みとなっています。	男性	50代	関東
	お子さん達が生まれ育った場所に住み続けることができるまちづくりをしてほしいと考えています。(漠然としていて申し訳ありません。)	女性	30代	関東
	大変僭越ながら、人のつながりと交通の便を整備することが大切かと思います。 移住者にとっては、知人友人ができることが定着につながると思いますし、少子高齢化が進む中で住民同士がつながりを持てること、公共交通も利用しながら生活できることが重要ではないかと思いました。	女性	30代	関東
	ふるさと納税制度がなくなっても成り立つ財政を、いまのうちに築いていただきたいと思います。	男性	40代	関東
	都内での感謝祭をいつか再開してください。	男性	60代	北海道
	このアンケートのようになぜ上士幌町に興味を持ったかＰＲしていかないと、一過性の興味しか湧かず、私みたいに何も町のことをよく知らない人間には意見も提案もないので、町の特徴、優れたもの、優れた特徴をコメントしてもらったうえで提案、意見を述べたい。	男性	60代	関東
	食のＰＲに力を入れて頑張って下さい。	女性	50代	北海道
	遠すぎる！	女性	40代	関東
	上士幌町は、全国でも成功しているところなので、あまり良い提案は出来ませんが、経理業務での人材募集があると嬉しい限りです。	男性	40代	関東

5 調査票

上士幌町応援人口へのまちづくりアンケート

はじめに、回答される方についておたずねします。あてはまる番号に○をつけてください。

ア）性　別	1.　男　性　　2.　女　性
イ）年　齢	1.　２９歳以下　2.　３０代　3.　４０代 4.　５０代　5.　６０代　6.　７０歳以上
ウ）現在の居住地	1.　北海道　2.　東北　3.　関東　4.　中部　5.　近畿 6.　中国　7.　四国　8.　九州・沖縄
エ）出生地	1.　上士幌町　　2.　上士幌町以外
オ）職業	1.　農林漁業　　2.　製造業、建設業 3.　商業、サービス業、金融業など　4.　保健・福祉・医療関係 5.　公務員、団体職員　　6.　その他の職業 7.　家事専業（主婦・主夫）　8.　無職

【問１】あなたは、上士幌町に来たことがありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1.　実際に行ったことはない
2.　１回だけ行ったことがある
3.　数回行ったことがある
4.　不定期に行っている
5.　定期的に行っている

【問１－１】上記問１で「2.」～「5.」に回答した方にお尋ねします。上士幌町に来ている理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1.　観光のため　　2.　地域のボランティアや共助活動への参加のため
3.　仕事のため　　4.　家族や友人に会うため
5.　墓参りのため　6.　その他（　　）

【問２】上士幌町にふるさと納税をしようと考えたのはどのような理由ですか。
あなたの考えに近いものから２つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 自分のふるさとなので応援したかったから
2. 家族のふるさとなので応援したかったから
3. 友人・知人のふるさとなので応援したかったから
4. ふるさとではないが以前暮らしたことがあり、町を応援したかったから
5. ふるさとではないが旅行等で行ったことがあり、町を応援したかったから
6. 返礼品が魅力的だったから
7. その他（　　）

【問３】あなたは将来、上士幌町に移住したいと思いますか。
あなたの考えに近いものから<u>１つだけ</u>選んで番号に○をつけてください。

1. 是非移住したいと考えている
2. できれば移住したいと考えている
3. 多少移住のことを考えている
4. 移住するつもりはない

【問３－１】上記問３で「1.」～「3.」に回答した方にお尋ねします。移住を考える理由は何ですか。あなたの考えに最も近いものから<u>３つまで</u>選んで番号に○をつけてください。

1. 自然環境が豊かだから
2. 自分のやりたい仕事があるから
3. 人間関係がよさそうだから
4. 子育てに適した環境があるから
5. 実家があるから
6. 都会の生活に疲れたから
7. 趣味・生き方が実現できる場所だから
8. その他（　　）

【問４】上士幌町のまちづくりを進めていくうえで、ご意見、ご提案がありましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

令和２年１１月６日（金）までにご返送ください。